



The 58th English festival of Wakayama (兼EFA cup)

9月8日(日)、金屋文化保健センターにおいて、(県)中学校英語教育研究会・(有)英語教育研究会主催の「第58回和歌山県中学校英語発表会(兼EFAcup)」が行われました。

本校から2年生4名(上野山桃菜・林心晴・宮崎彰・江川愛純実)が出演し、「Report from Australia」と題して、今夏の「有田市中中学生海外研修」での体験を中心にpresentationを行いました。

英語を使って舞台発表をすることで、さらに英語が好きになります。英語に親しみ、興味をもって学ぶことで、コミュニケーション能力も高まります。他校の発表も鑑賞することができ、英語を学ぶ意欲が高まった発表会となりました。



人権教育地方別研修会

9月7日(土)、県教育委員会が主催する「人権教育地方別研修会(和歌山市・海草・有田会場)」が金屋文化保健センターで行われ、本校から育友会役員、学校職員の7名が参加しました。

研修会では、石田文三先生(弁護士、児童虐待防止協会副理事長)による講演を拝聴しました。その概略を紹介します。

「子どもの権利からみた虐待の防止制度」

- 子どもの権利と親の権利
 - ・「憲法」や「子どもの権利条約」、児童福祉法、民法等に規定されている子どもの権利や親の権利と義務等について、説明していただきました。
- 子どもの虐待
 - ・虐待が子どもの成長に及ぼす影響について、心理的な面と身体的な面(脳の発達を含む)を説明していただきました。
 - ・虐待の未然防止や対応について、次のようなそれぞれの段階[予防→発見→支援→通告→事実調査→一時保護→施設入所]で、法律の制度(虐待防止法、児童福祉法等)がどのようになっているかを説明していただきました。
- 学校や地域の役割
 - ・虐待が疑われる場合の通告の大切さと保護者・子どもへの関わり方について、説明していただきました。

9/14(土)は、校内体育大会です!
 スローガン「TEPPEN ~栄冠と感動~」
 保護者・地域の皆さま、ぜひお越しください!!